

【別冊】各市町村の状況 — 湯梨浜町

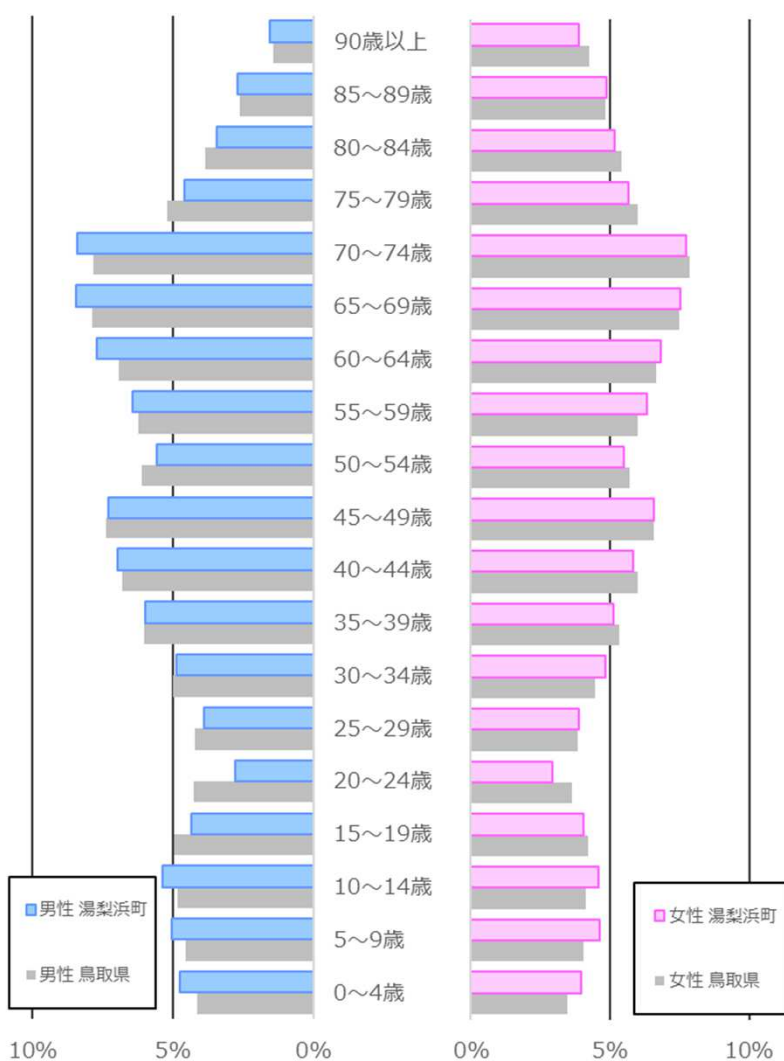
1. 概要

人口総数	16,005人
高齢化率	32.1%

	国保	後期
被保険者数	3,293人	2,954人
加入率	20.6%	18.5%
平均年齢	54.4歳	83.1歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

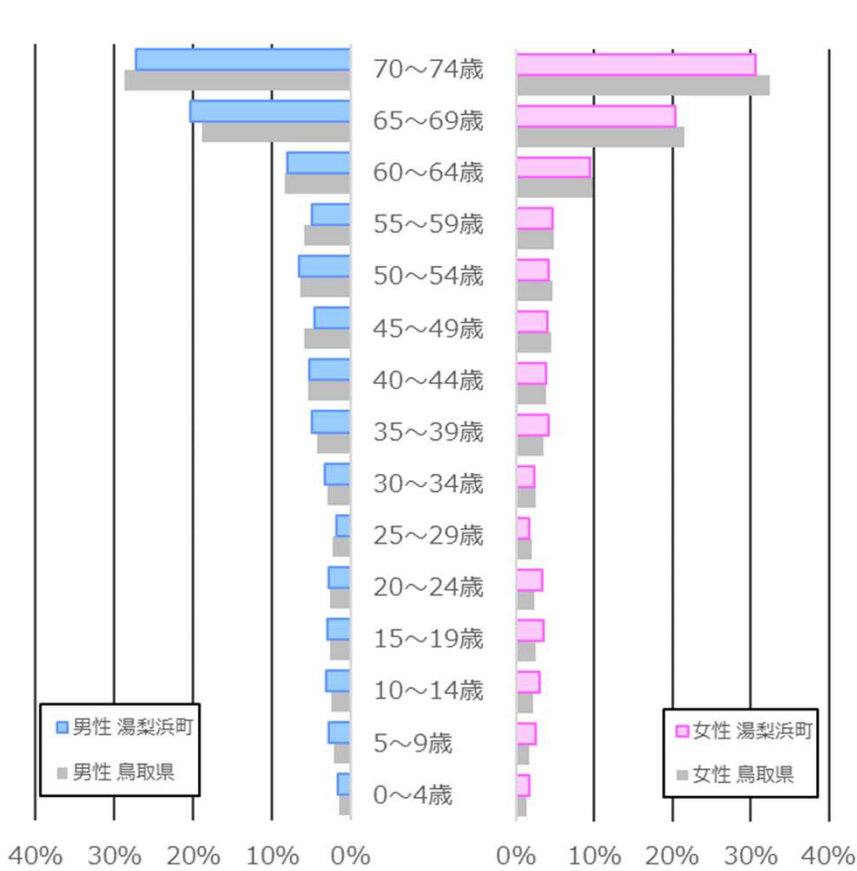
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	363人	334人
5～9歳	385人	387人
10～14歳	410人	385人
15～19歳	332人	341人
20～24歳	213人	247人
25～29歳	296人	326人
30～34歳	370人	405人
35～39歳	455人	428人
40～44歳	531人	487人
45～49歳	556人	551人
50～54歳	424人	461人
55～59歳	490人	530人
60～64歳	586人	573人
65～69歳	644人	630人
70～74歳	640人	647人
75～79歳	350人	476人
80～84歳	263人	432人
85～89歳	205人	410人
90歳以上	118人	324人
合計	7,631人	8,374人

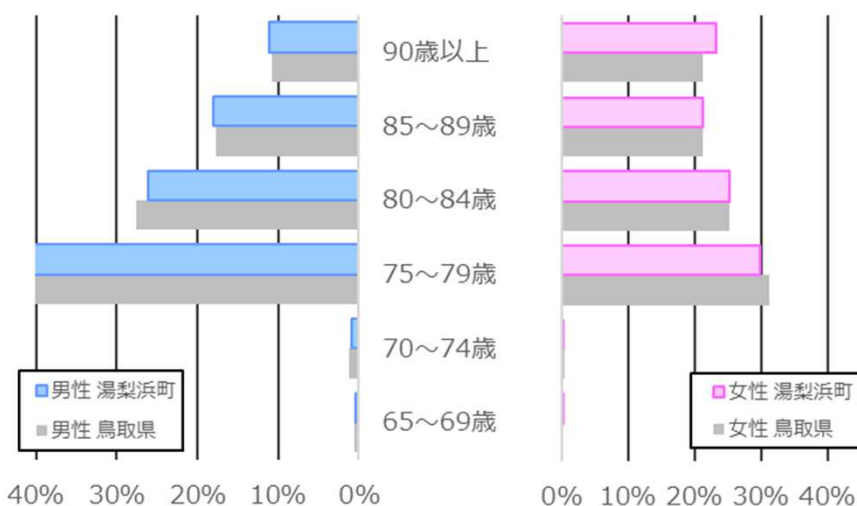
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	28人	28人
5～9歳	46人	41人
10～14歳	52人	48人
15～19歳	50人	56人
20～24歳	48人	53人
25～29歳	30人	28人
30～34歳	54人	39人
35～39歳	84人	66人
40～44歳	90人	62人
45～49歳	79人	65人
50～54歳	112人	67人
55～59歳	83人	74人
60～64歳	135人	152人
65～69歳	346人	326人
70～74歳	462人	489人
合計	1,699人	1,594人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	4人	3人
70～74歳	9人	6人
75～79歳	486人	549人
80～84歳	292人	463人
85～89歳	202人	389人
90歳以上	125人	426人
合計	1,118人	1,836人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和5年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

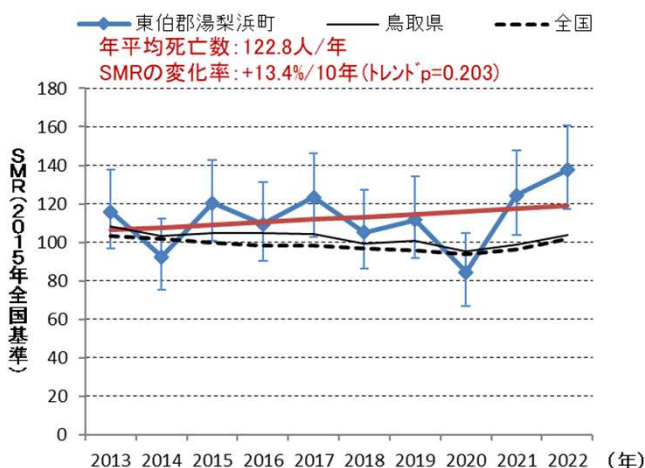
- 2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

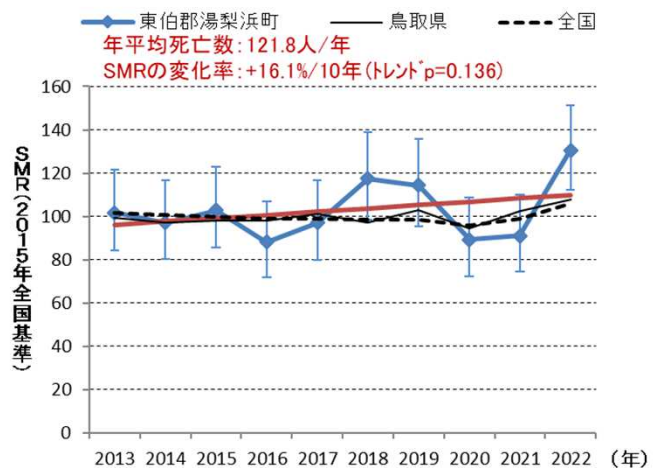
■ 【男性】

【全死因】

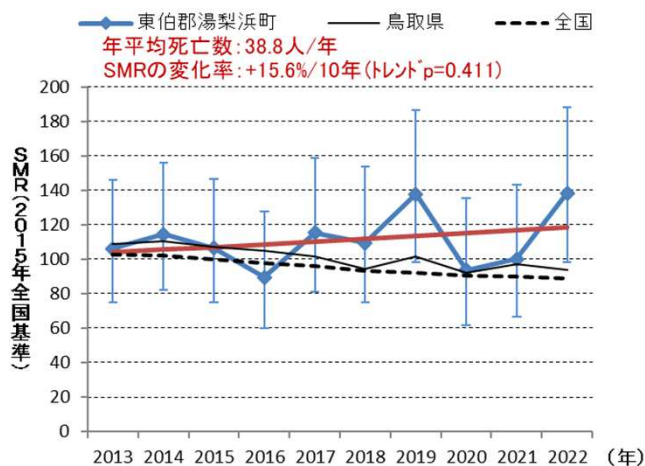


■ 【女性】

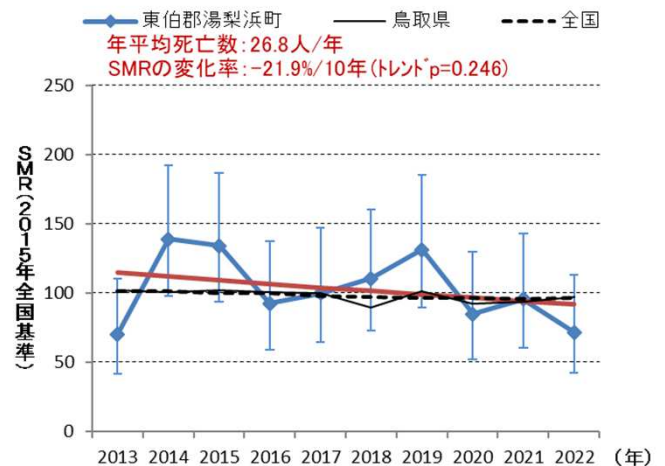
【全死因】



【悪性新生物】

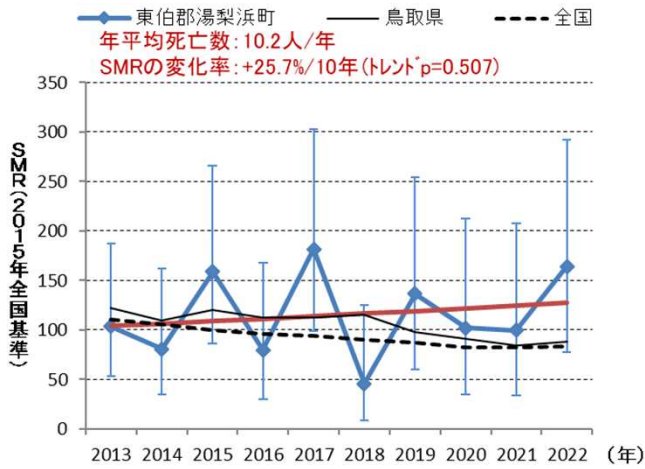


【悪性新生物】

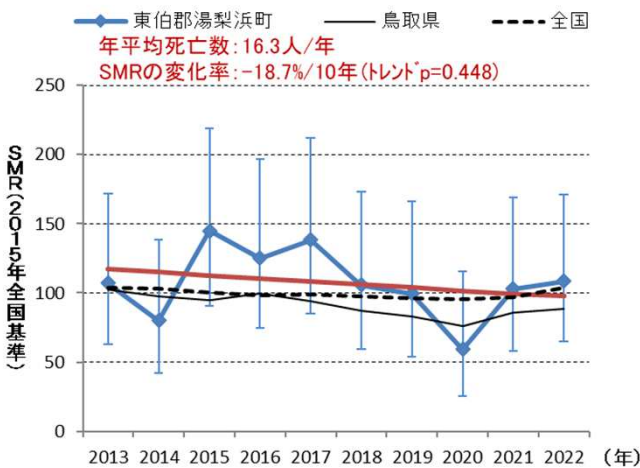


■【男性】

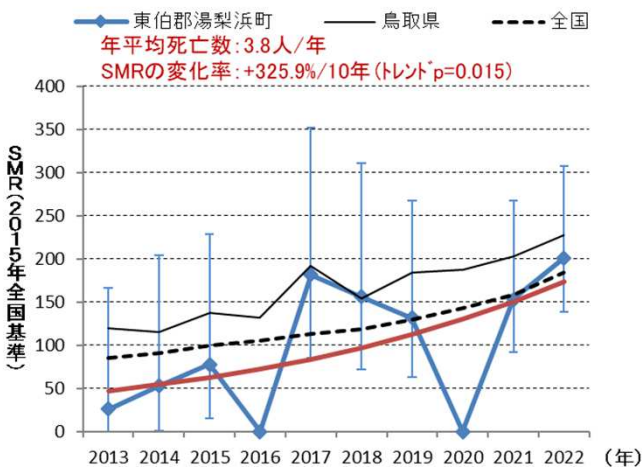
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】

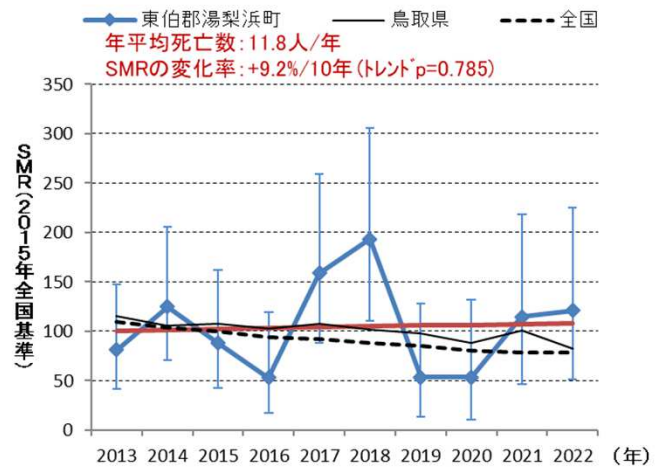


【老衰】

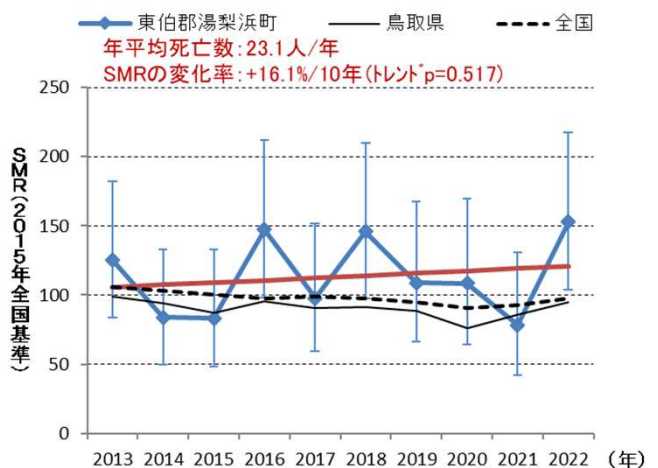


■【女性】

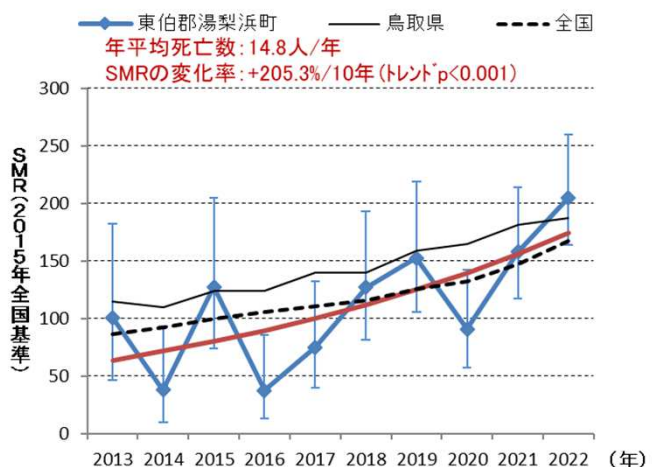
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



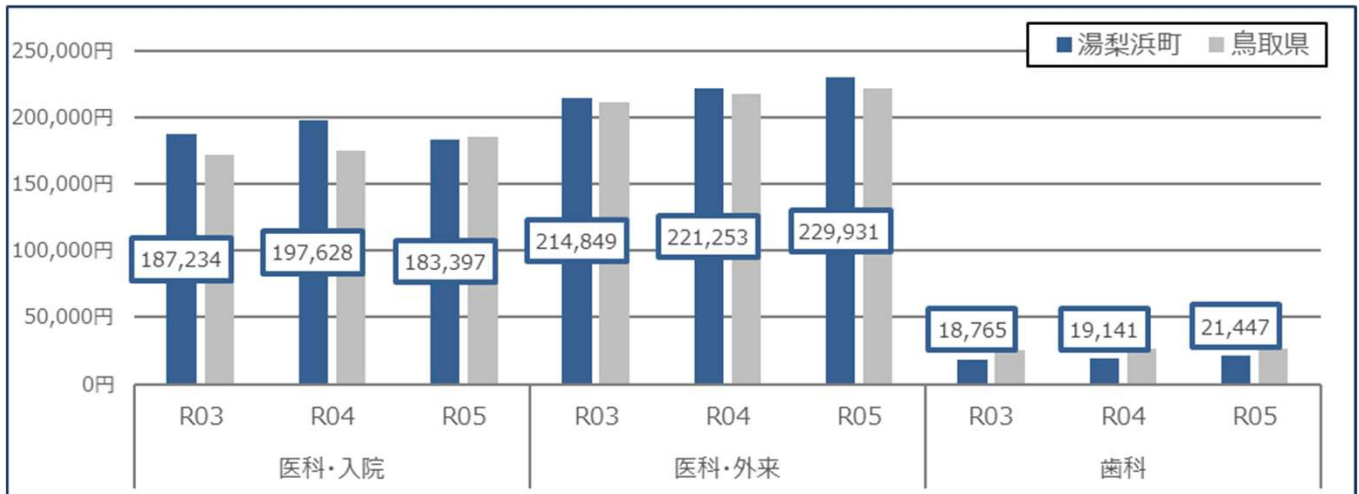
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

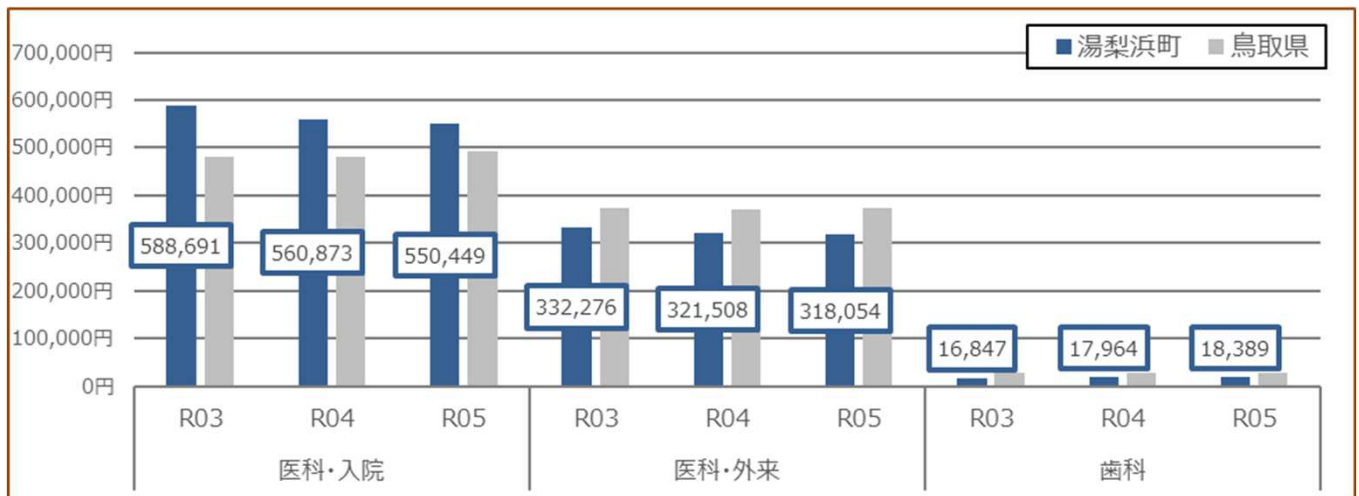
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	1,398	15位	2,356	13位	4,175	12位	4,820	12位
2	新生物＜腫瘍＞	56,901	1位	35,339	1位	48,452	1位	43,530	1位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	2,682	14位	2,982	11位	1,516	15位	1,937	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,371	12位	2,166	14位	28,278	3位	27,826	2位
5	精神及び行動の障害	25,508	3位	12,123	5位	13,202	5位	11,216	8位
6	神経系の疾患	16,921	5位	10,796	6位	7,890	9位	11,734	7位
7	眼及び付属器の疾患	3,508	11位	3,667	10位	6,820	10位	9,788	9位
8	耳及び乳様突起の疾患	184	16位	774	16位	879	16位	1,039	16位
9	循環器系の疾患	42,765	2位	14,296	3位	25,406	4位	15,524	5位
10	呼吸器系の疾患	10,199	7位	3,921	9位	9,167	7位	9,249	10位
11	消化器系の疾患	12,402	6位	8,678	7位	11,703	6位	12,090	6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,074	13位	2,456	12位	5,007	11位	5,385	11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	20,657	4位	19,566	2位	8,186	8位	26,045	3位
14	尿路性器系の疾患	9,927	8位	7,399	8位	48,364	2位	22,149	4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18位	585	17位	0	19位	132	17位
16	周産期に発生した病態	0	18位	102	19位	17	18位	12	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	179	17位	1,457	15位	88	17位	77	18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	5,013	10位	492	18位	2,318	13位	2,391	13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,011	9位	13,599	4位	2,218	14位	2,299	14位
合計		222,700	—	142,756	—	223,687	—	207,244	—

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3年平均）

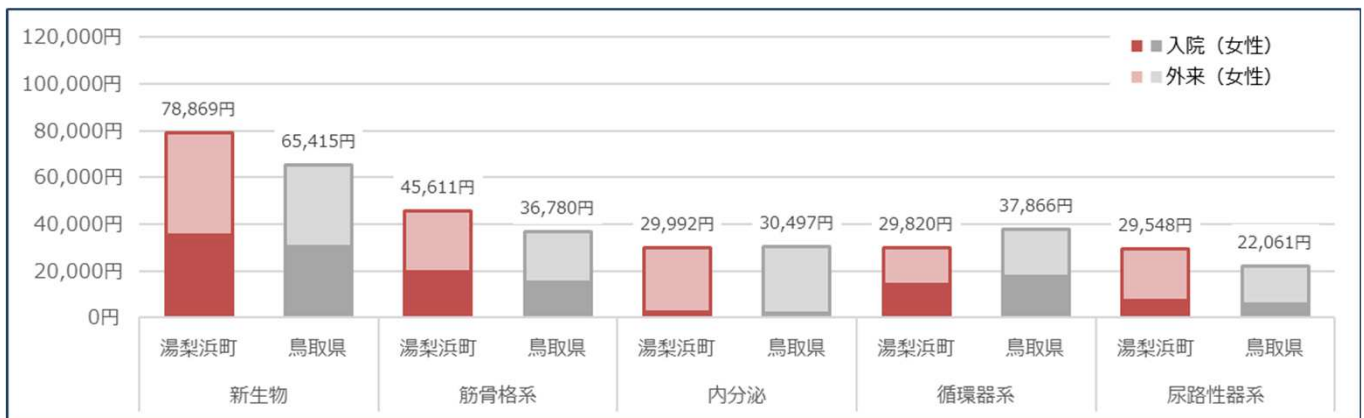
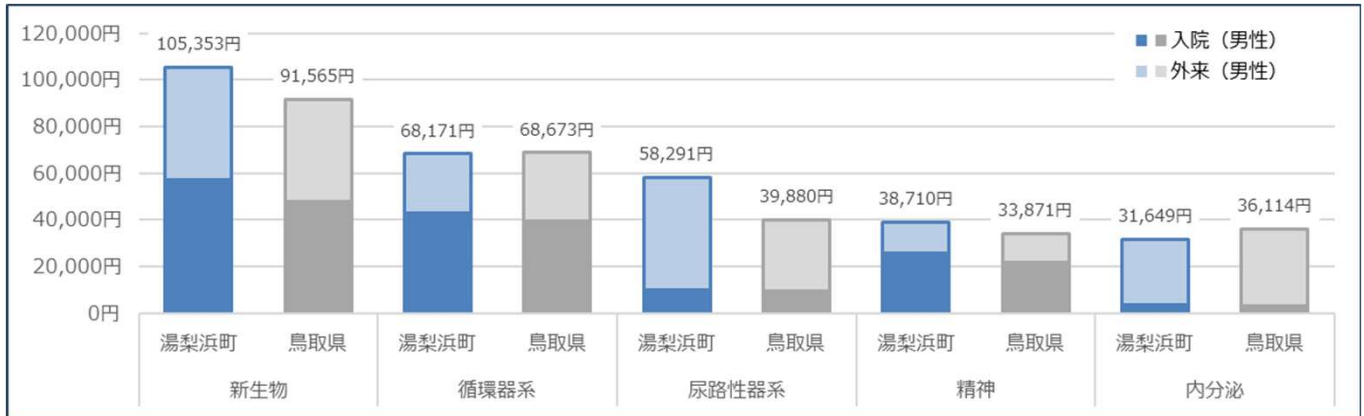
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	3,998 15位	5,963 13位	8,521 10位	3,917 11位
2	新生物＜腫瘍＞	96,962 2位	31,727 6位	85,812 1位	25,066 5位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	6,718 12位	1,308 15位	1,583 15位	534 16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,770 11位	8,092 11位	50,085 3位	38,285 2位
5	精神及び行動の障害	24,258 8位	23,901 7位	3,331 13位	3,574 13位
6	神経系の疾患	43,635 5位	36,823 5位	17,492 8位	17,397 7位
7	眼及び付属器の疾患	6,451 13位	7,368 12位	18,209 7位	15,237 8位
8	耳及び乳様突起の疾患	91 16位	14 16位	1,217 16位	1,128 15位
9	循環器系の疾患	153,928 1位	126,106 1位	69,227 2位	63,259 1位
10	呼吸器系の疾患	63,255 4位	42,090 4位	20,618 5位	11,373 9位
11	消化器系の疾患	25,941 7位	20,937 8位	19,731 6位	21,501 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	5,797 14位	3,651 14位	5,433 11位	3,810 12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	63,923 3位	121,184 2位	16,952 9位	36,466 3位
14	尿路性器系の疾患	22,842 9位	16,648 9位	43,717 4位	36,017 4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 17位	0 17位	0 18位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 17位	0 17位	0 18位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0 17位	0 17位	10 17位	34 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	10,218 10位	15,109 10位	3,315 14位	2,568 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	39,408 6位	73,964 3位	3,695 12位	4,121 10位
合計		574,196 -	534,884 -	368,948 -	284,287 -

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

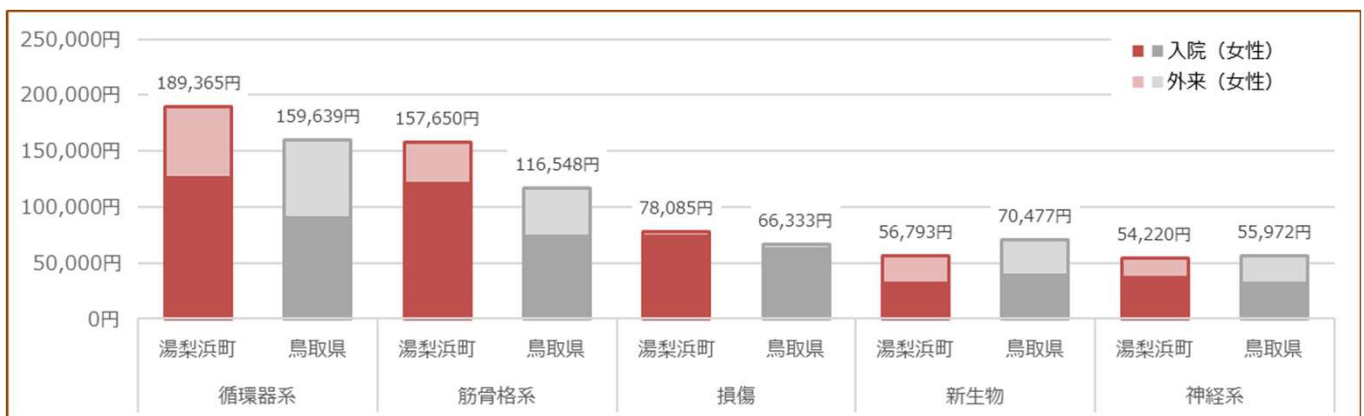
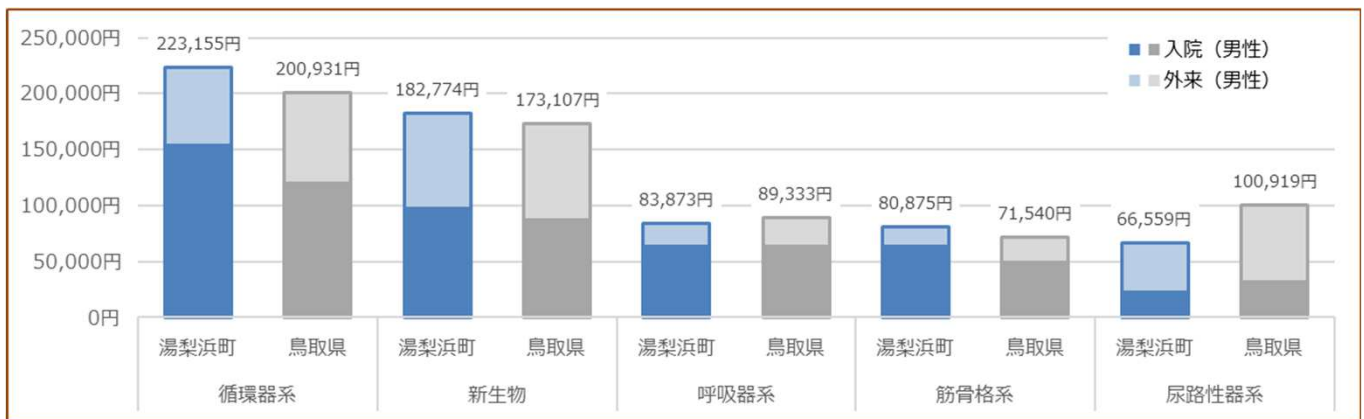
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

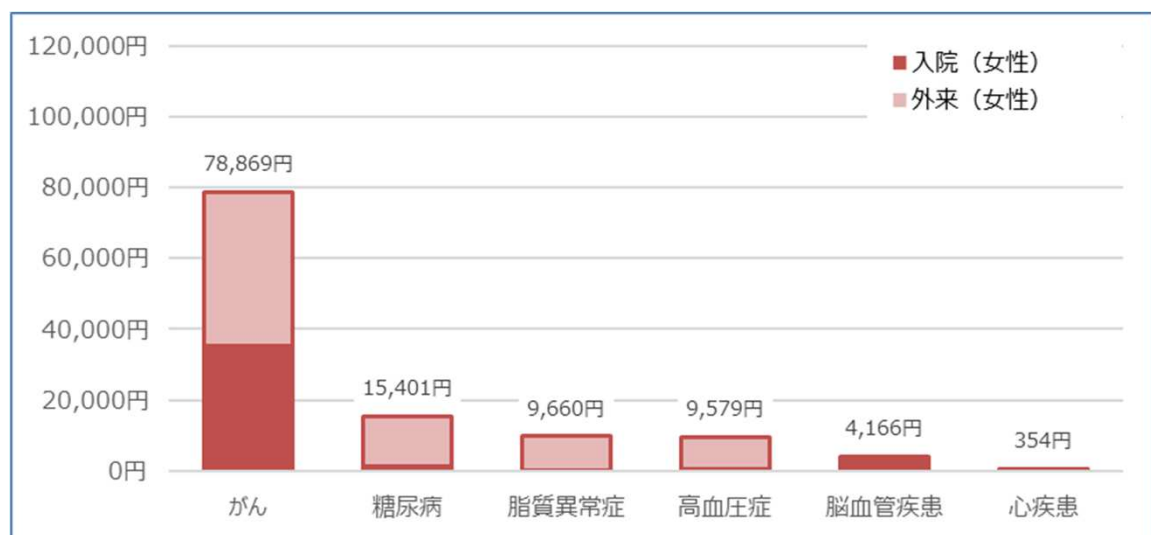
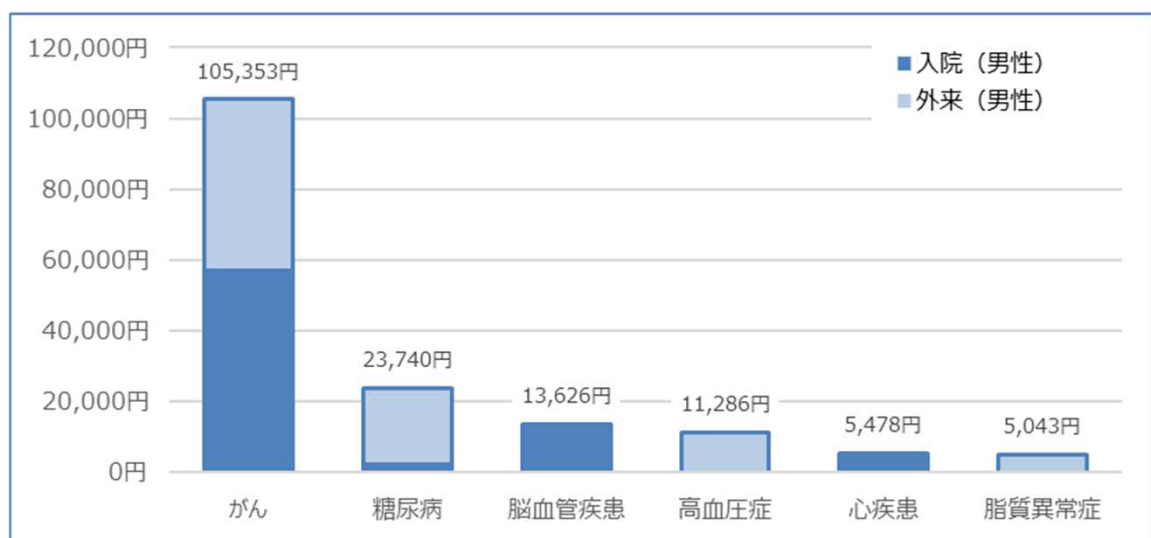
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	103	5位	413	4位	11,183	3位	9,166	4位
糖尿病	2,405	4位	1,148	3位	21,335	2位	14,253	2位
脂質異常症	52	6位	72	5位	4,991	4位	9,588	3位
心疾患	4,802	3位	43	6位	676	6位	311	6位
脳血管疾患	12,343	2位	3,564	2位	1,283	5位	602	5位
がん	56,901	1位	35,339	1位	48,452	1位	43,530	1位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



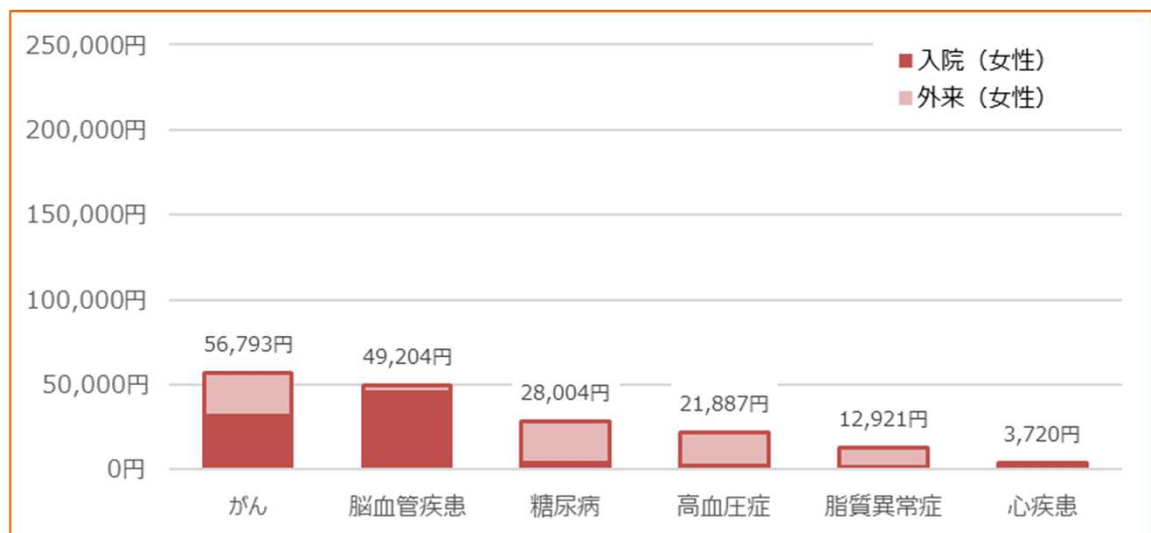
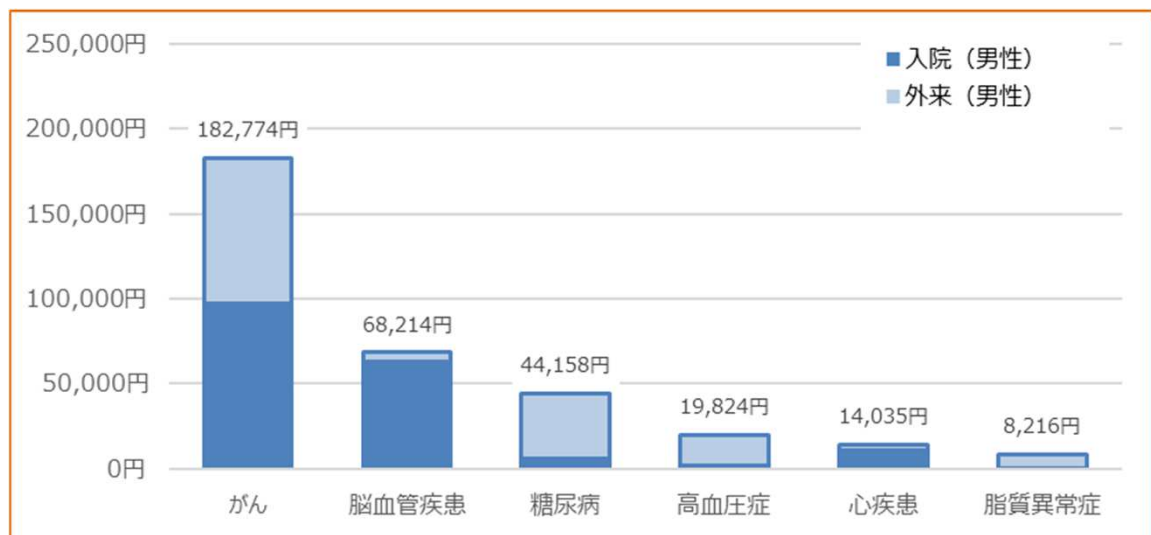
後期

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,905	5位	2,327	4位	17,919	3位	19,560	3位
糖尿病	5,573	4位	4,127	3位	38,585	2位	23,877	2位
脂質異常症	30	6位	1,563	6位	8,186	4位	11,358	4位
心疾患	10,904	3位	2,087	5位	3,131	6位	1,633	6位
脳血管疾患	62,648	2位	45,828	1位	5,566	5位	3,376	5位
がん	96,962	1位	31,727	2位	85,812	1位	25,066	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,320
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7,303
3	腎不全	7,009
4	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,969
5	脳梗塞	6,885
6	悪性リンパ腫	6,335
7	脳内出血	5,458
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	5,312
9	虚血性心疾患	5,125
10	関節症	5,066

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	44,276
2	糖尿病	21,481
3	高血圧性疾患	11,183
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	9,441
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,107
6	脂質異常症	4,991
7	白血病	4,381
8	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	4,069
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,961
10	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	3,029

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	9,723
2	悪性リンパ腫	7,730
3	関節症	6,497
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,826
5	腎不全	5,451
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,798
7	骨の密度及び構造の障害	4,095
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,685
9	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	3,678
10	脳梗塞	3,280

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	17,731
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	16,086
3	糖尿病	14,693
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	11,380
5	炎症性多発性関節障害	10,255
6	脂質異常症	9,588
7	高血圧性疾患	9,166
8	骨の密度及び構造の障害	6,485
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,072
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,191

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	46,386
2	骨折	28,898
3	肺炎	24,899
4	脳内出血	16,262
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	16,164
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	13,842
7	腎不全	13,211
8	虚血性心疾患	11,032
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	10,218
10	悪性リンパ腫	9,577

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	38,585
2	腎不全	29,684
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	21,171
4	高血圧性疾患	17,919
5	慢性閉塞性肺疾患	9,280
6	脂質異常症	8,186
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,288
8	脳梗塞	5,008
9	悪性リンパ腫	4,972
10	ウイルス性肝炎	4,743

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	63,723
2	脳梗塞	37,414
3	骨の密度及び構造の障害	24,357
4	関節症	20,879
5	肺炎	15,829
6	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	15,109
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	14,438
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,507
9	パーキンソン病	11,932
10	アルツハイマー病	11,380

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	24,016
2	腎不全	22,442
3	骨の密度及び構造の障害	21,719
4	高血圧性疾患	19,560
5	脂質異常症	11,358
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,662
7	アルツハイマー病	6,005
8	関節症	5,782
9	パーキンソン病	4,619
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,234

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,019	25.4
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7,069	6.3
3	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,677	7.6
4	腎不全	6,573	7.8
5	脳梗塞	6,542	10.8
6	悪性リンパ腫	6,335	3.6
7	脳内出血	5,345	6.8
8	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	5,215	7.4
9	関節症	5,000	4.4
10	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	4,850	11.2

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	9,296	11.5
2	悪性リンパ腫	7,669	0.8
3	関節症	6,297	6.4
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,306	7.0
5	腎不全	5,291	5.8
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,524	9.4
7	骨の密度及び構造の障害	3,878	5.4
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,521	4.0
9	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	3,511	8.4
10	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	3,282	2.4

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	42,816	100.8
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,357	8.9
3	白血病	3,782	4.7
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	3,504	3.6
5	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	2,843	4.4
6	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	1,815	2.3
7	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,418	2.1
8	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	320	0.8
9	糖尿病	68	0.2
10	—	—	—

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	16,528	39.8
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	11,418	22.9
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	10,873	13.5
4	炎症性多発性関節障害	4,804	11.1
5	悪性リンパ腫	1,130	2.2
6	白血病	951	2.6
7	糖尿病	487	1.4
8	ウイルス性肝炎	314	0.2
9	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	194	0.4
10	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	109	0.2

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期

被保険者 1 人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3 年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	44,597	64.6
2	骨折	28,045	31.2
3	肺炎	22,192	35.0
4	脳内出血	16,262	25.8
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	15,333	16.7
6	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	13,391	15.1
7	腎不全	12,499	14.2
8	虚血性心疾患	9,714	7.6
9	悪性リンパ腫	9,484	6.3
10	血管性及び詳細不明の認知症	9,115	15.8

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	61,749	70.1
2	脳梗塞	36,192	46.9
3	骨の密度及び構造の障害	23,315	31.3
4	関節症	20,165	22.8
5	肺炎	14,977	24.5
6	脊椎障害（脊椎症を含む）	13,793	16.7
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,153	28.0
8	パーキンソン病	11,404	16.6
9	アルツハイマー病	10,697	21.0
10	脳内出血	8,221	10.7

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	22,646	51.7
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	18,806	25.5
3	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	4,373	6.0
4	悪性リンパ腫	4,149	4.1
5	白血病	4,124	6.0
6	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	2,308	2.5
7	真菌症	1,569	2.2
8	パーキンソン病	571	1.6
9	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	505	0.6
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	339	0.6

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	17,932	46.6
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	10,005	12.1
3	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	2,976	2.2
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	1,000	2.2
5	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	231	0.2
6	白内障	64	0.2
7	—	—	—
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

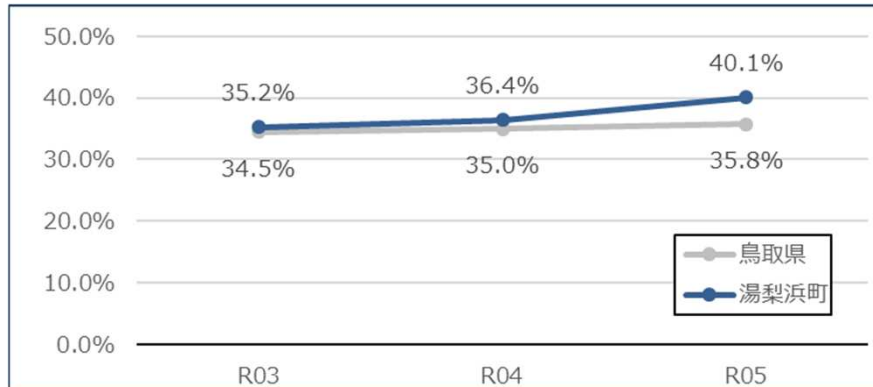
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

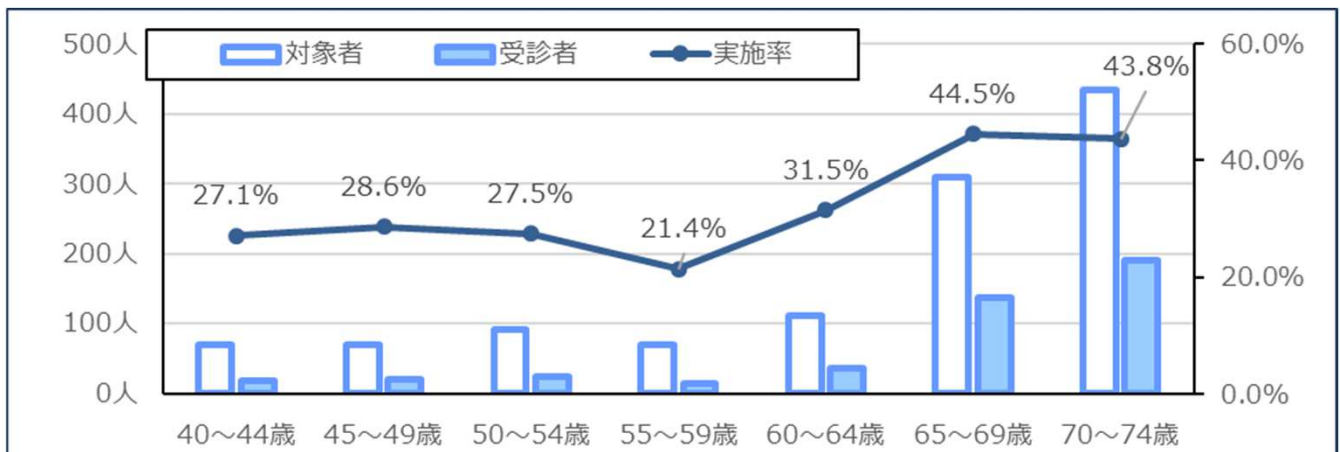
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

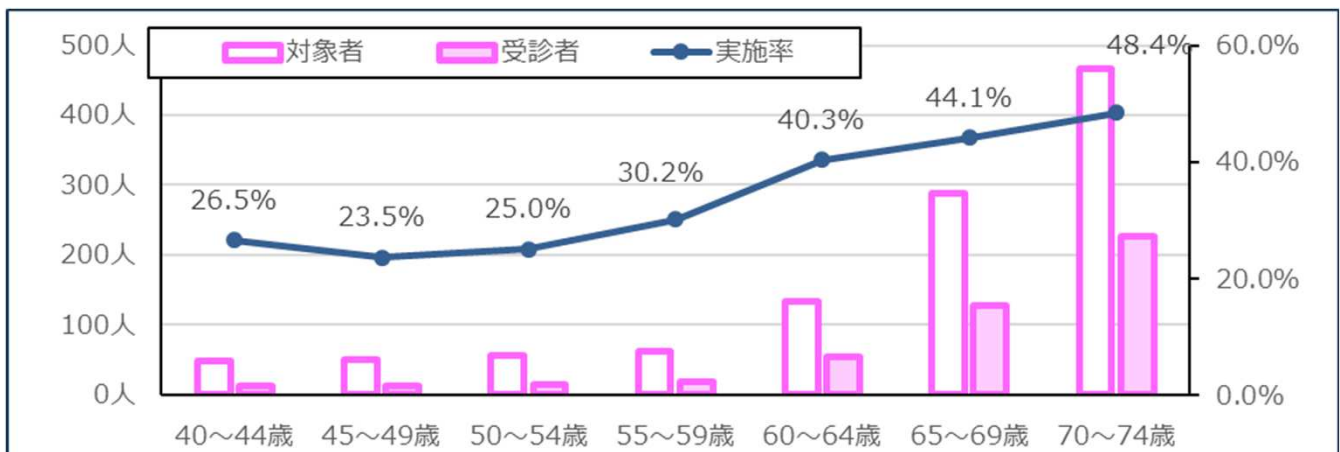
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	2,565人	904人	35.2%	34.5%	36.4%
R04	2,402人	875人	36.4%	35.0%	37.5%
R05	2,264人	907人	40.1%	35.8%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



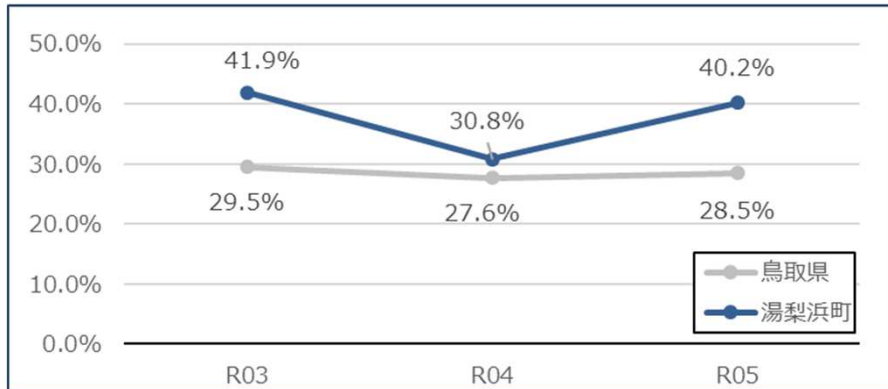
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



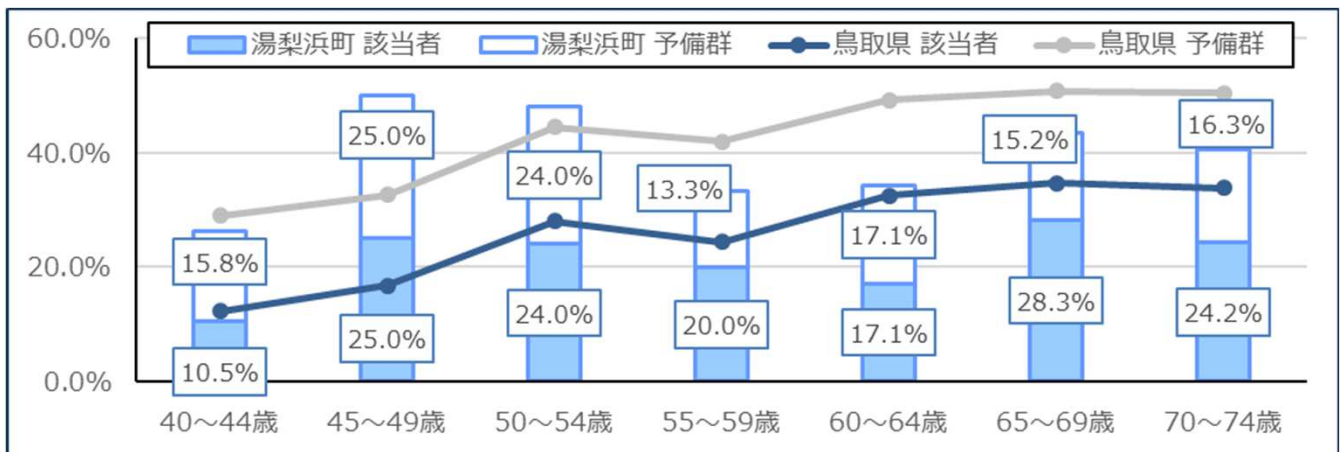
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

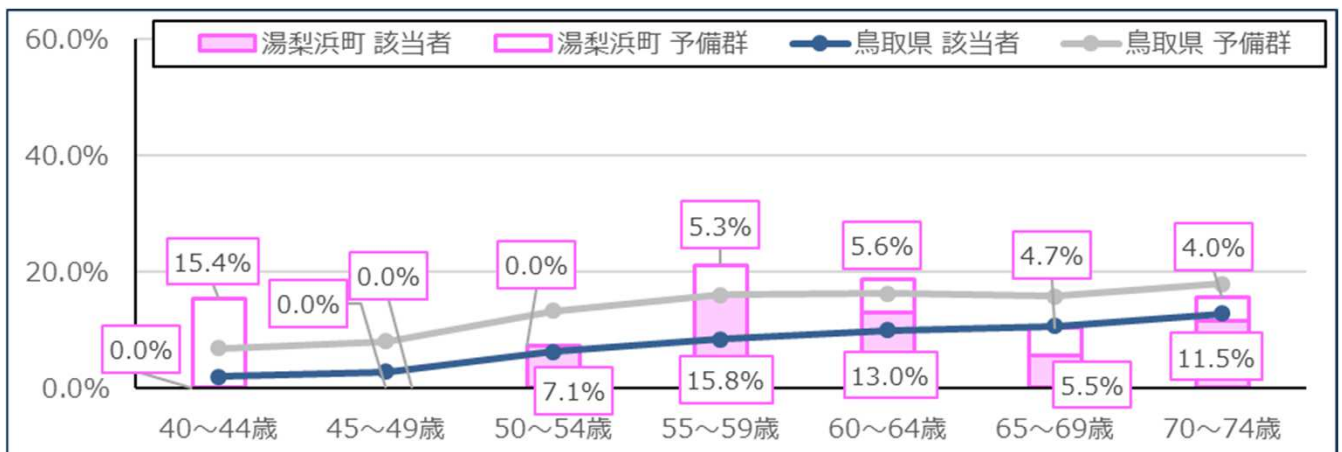
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R03	86人	36人	41.9%	29.5%	27.9%
R04	91人	28人	30.8%	27.6%	28.8%
R05	92人	37人	40.2%	28.5%	—



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合 (令和5年度)



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合 (令和5年度)



出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

特定健診の質問票回答状況

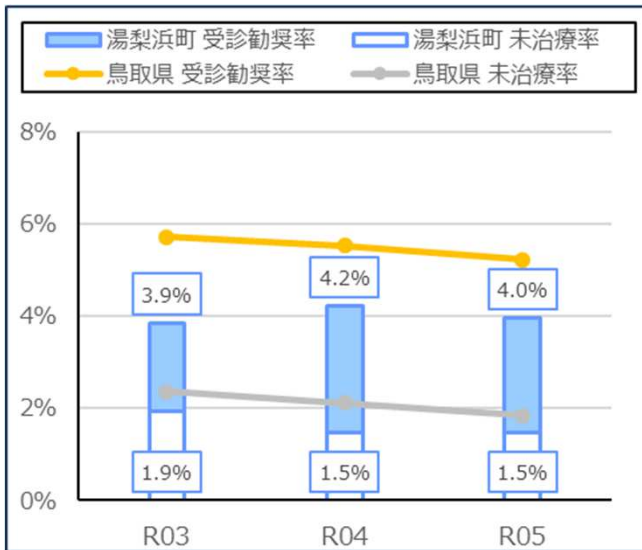
特定健診の質問票		男性		女性	
		湯梨浜町	標準化比	湯梨浜町	標準化比
服薬	高血圧症	37.3%	*85.1	34.5%	104.5
	糖尿病	11.5%	90.6	6.2%	96.0
	脂質異常症	21.3%	82.2	31.5%	94.3
既往歴	脳卒中	3.5%	75.5	4.2%	*185.6
	心臓病	7.4%	88.6	3.8%	97.6
	慢性腎臓病・腎不全	0.7%	63.4	0.9%	140.5
	貧血	3.2%	67.9	13.6%	90.9
喫煙	喫煙	23.3%	106.7	2.1%	*39.3
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	36.0%	*80.5	23.8%	90.2
運動	1回30分以上の運動習慣なし	60.5%	107.4	63.4%	104.9
	1日1時間以上運動なし	59.6%	*122.8	61.2%	*131.5
	歩行速度遅い	55.7%	110.8	58.2%	*114.9
食習慣	食べる速度が速い	30.8%	102.8	27.1%	116.6
	食べる速度が普通	58.6%	94.2	64.5%	93.6
	食べる速度が遅い	10.7%	135.4	8.5%	107.3
	週3回以上就寝前夕食	23.1%	115.7	9.2%	90.1
	週3回以上朝食を抜く	12.7%	105.2	7.7%	111.7
飲酒	毎日飲酒	50.4%	*122.0	10.4%	89.9
	時々飲酒	14.9%	*63.0	16.5%	*75.3
	飲まない	34.7%	99.0	73.2%	109.9
	1日飲酒量（1合未満）	41.1%	87.9	84.1%	101.2
	1日飲酒量（1～2合）	38.8%	115.2	11.3%	85.0
	1日飲酒量（2～3合）	15.5%	101.4	4.1%	142.3
	1日飲酒量（3合以上）	4.5%	108.2	0.5%	69.3
睡眠	睡眠不足	25.8%	110.2	28.5%	104.9
行動変容	改善意欲なし	52.0%	*163.0	40.7%	*164.2
	改善意欲あり	19.9%	*75.9	22.9%	*79.0
	改善意欲ありかつ始めている	8.2%	*68.0	9.7%	*65.4
	取り組み済み6ヶ月未満	5.2%	65.8	7.8%	81.6
	取り組み済み6ヶ月以上	14.7%	*67.1	18.9%	86.6
保健指導	保健指導利用しない	71.3%	108.1	66.3%	106.8
口腔機能	咀嚼_何でも	69.0%	89.6	71.1%	*88.6
	咀嚼_かみにくい	30.3%	*139.0	28.2%	*146.3
	咀嚼_ほとんどかめない	0.7%	62.4	0.7%	149.0
食習慣	3食以外間食_毎日	15.9%	111.4	31.8%	115.9
	3食以外間食_時々	55.6%	97.9	58.8%	100.2
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	28.5%	98.6	9.4%	*67.8

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

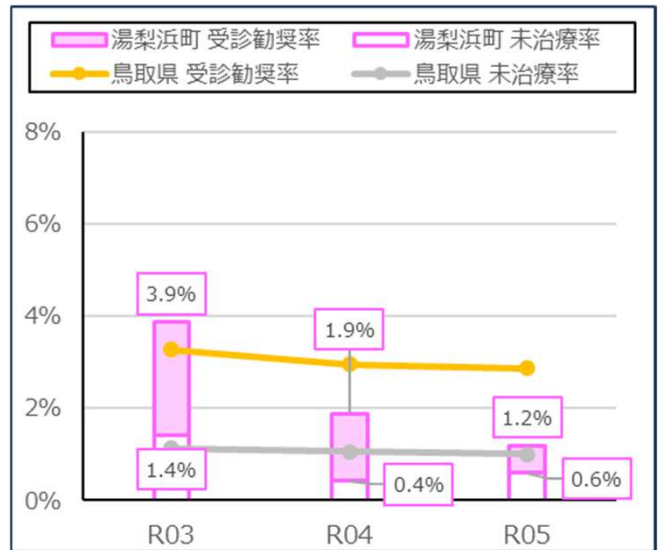
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

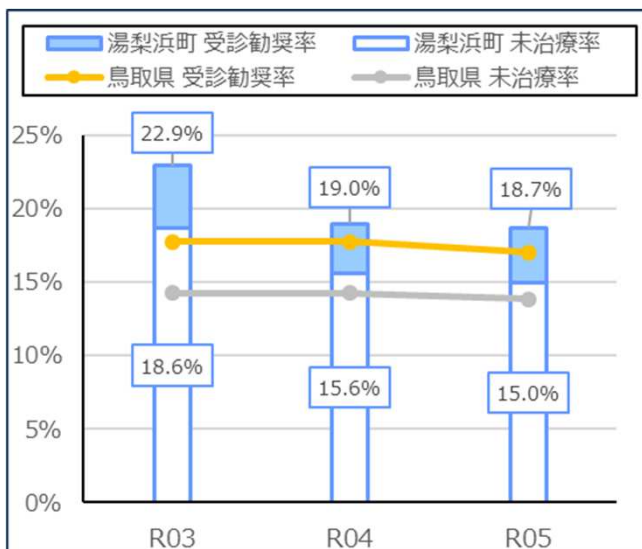
■【男性】（血糖）



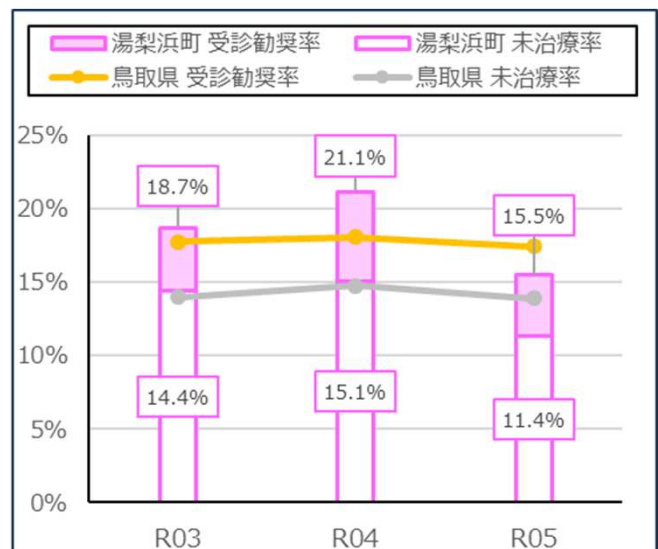
■【女性】（血糖）



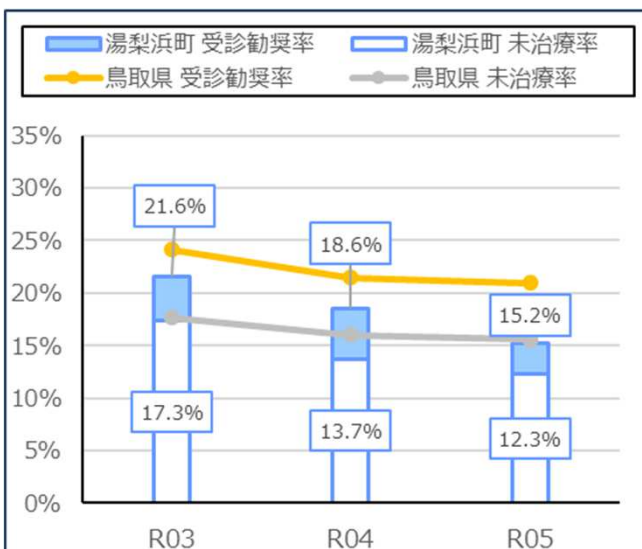
■【男性】（血圧）



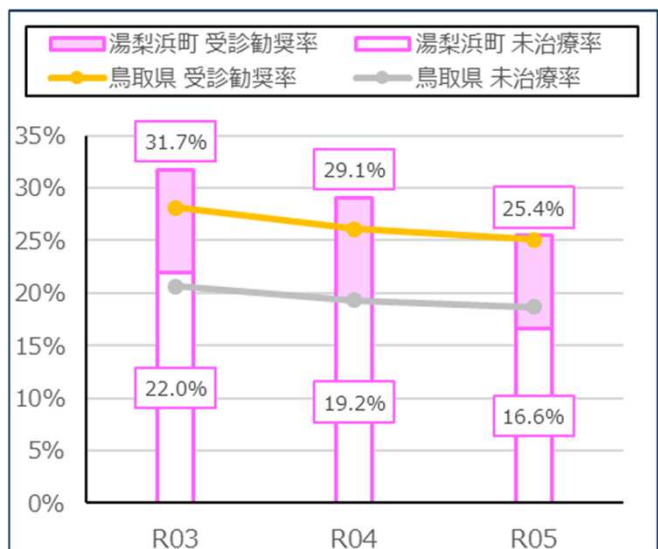
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



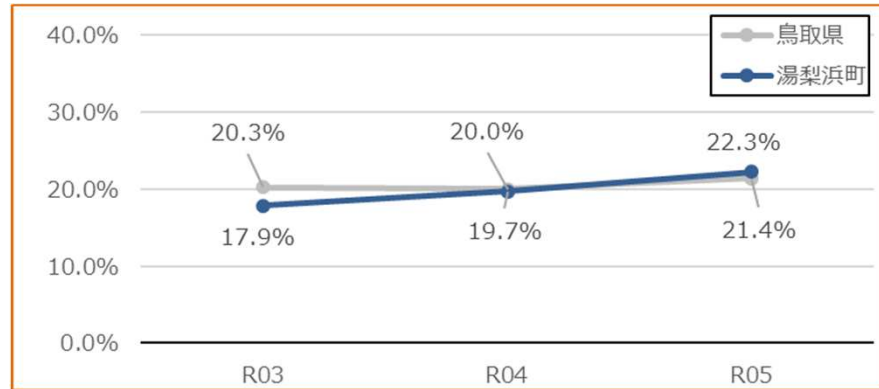
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率
R03	2,770人	495人	17.9%	20.3%
R04	2,804人	551人	19.7%	20.0%
R05	2,916人	650人	22.3%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

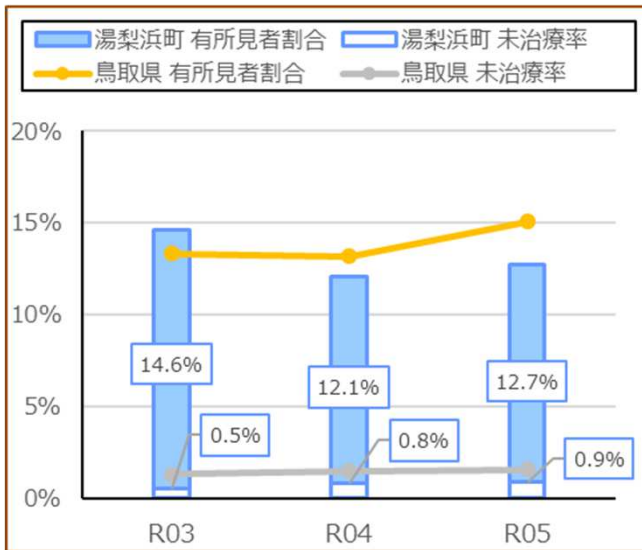
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		湯梨浜町	標準化比	湯梨浜町	標準化比
健康状態	よい	17.3%	*66.9	17.2%	80.4
	まあよい	17.7%	93.2	18.8%	110.8
	ふつう	53.5%	116.9	50.4%	98.8
	あまりよくない	10.0%	121.4	12.5%	131.6
	よくない	1.5%	133.6	1.1%	98.4
心の健康状態	満足	47.8%	96.8	43.3%	95.2
	やや満足	44.4%	105.0	46.0%	100.9
	やや不満	7.4%	101.8	9.3%	120.1
	不満	0.4%	35.2	1.4%	123.3
食習慣	1日3食きちんと食べる	95.6%	101.4	96.7%	102.0
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	24.0%	96.2	35.4%	*121.9
	お茶や汁物等でむせる	18.5%	95.8	25.9%	117.7
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	15.9%	131.8	12.0%	103.2
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	51.7%	92.2	59.3%	97.7
	この1年間に転んだ	19.9%	124.3	19.6%	99.0
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	54.6%	*82.9	51.0%	*84.5
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	15.1%	102.8	16.4%	99.0
	今日の日付がわからない時あり	23.2%	102.1	25.1%	96.9
喫煙	吸っている	8.1%	90.5	0.8%	41.0
	吸っていない	42.4%	*81.9	95.4%	101.1
	やめた	49.4%	*126.2	3.8%	103.1
社会参加	週に1回以上は外出	93.7%	101.7	94.0%	103.4
	家族や友人と付き合いがある	96.7%	103.9	95.4%	99.3
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	96.3%	102.4	96.5%	100.4

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

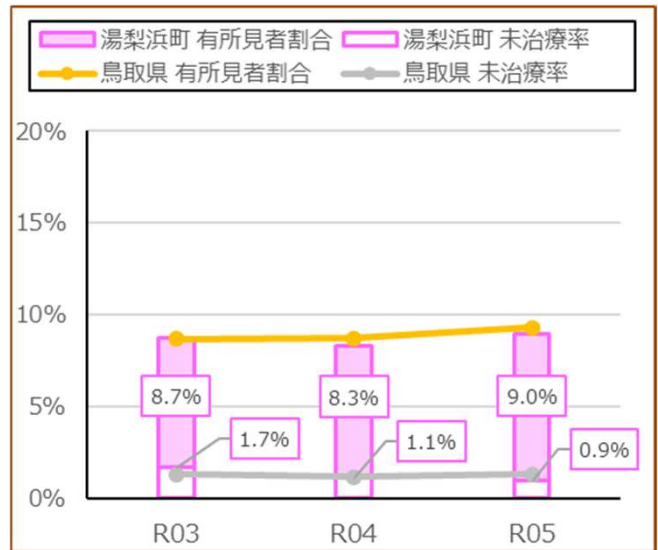
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

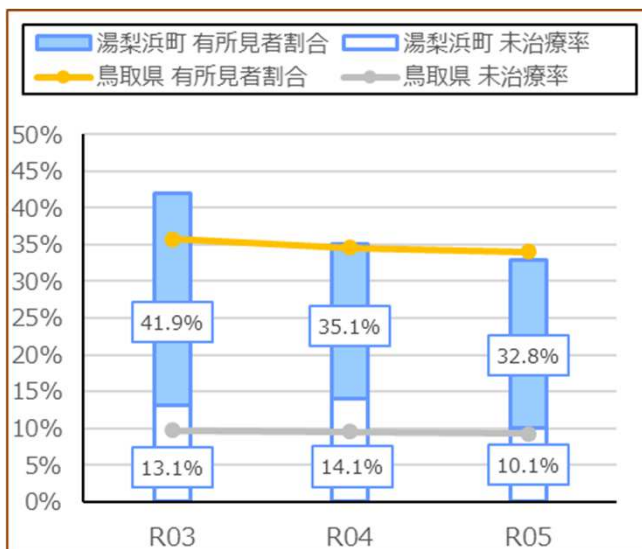
■【男性】（血糖）



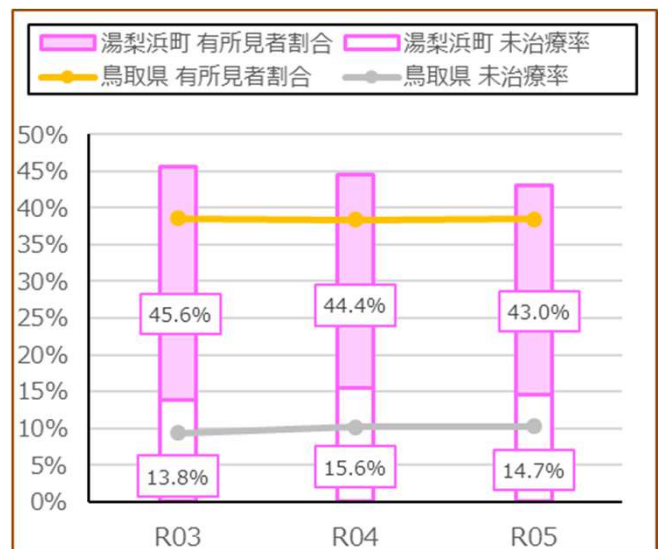
■【女性】（血糖）



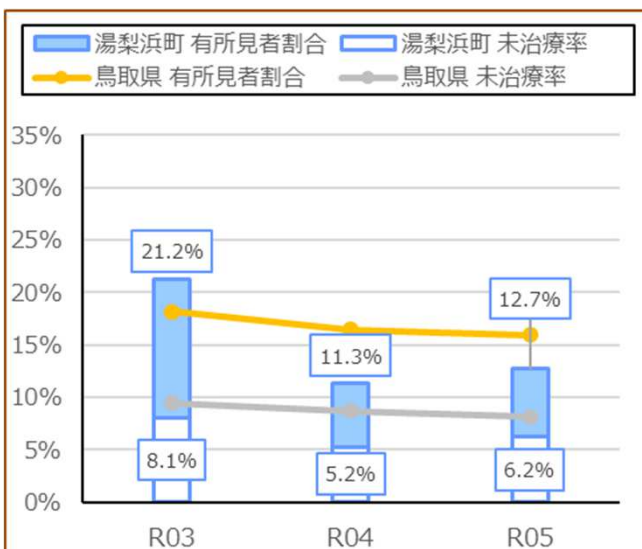
■【男性】（血圧）



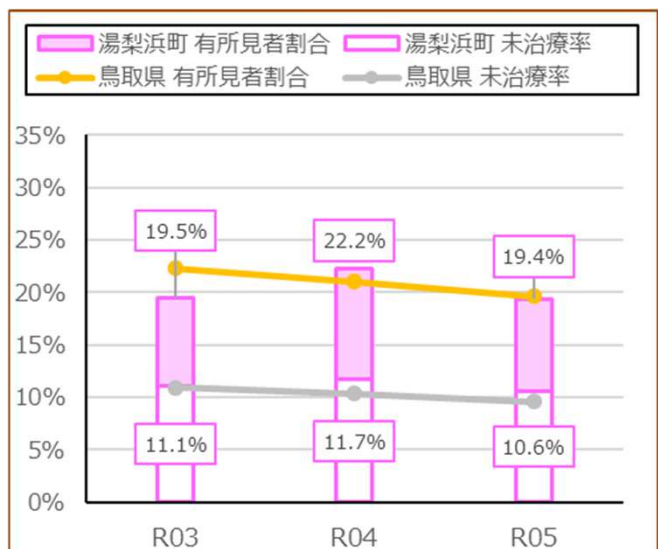
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



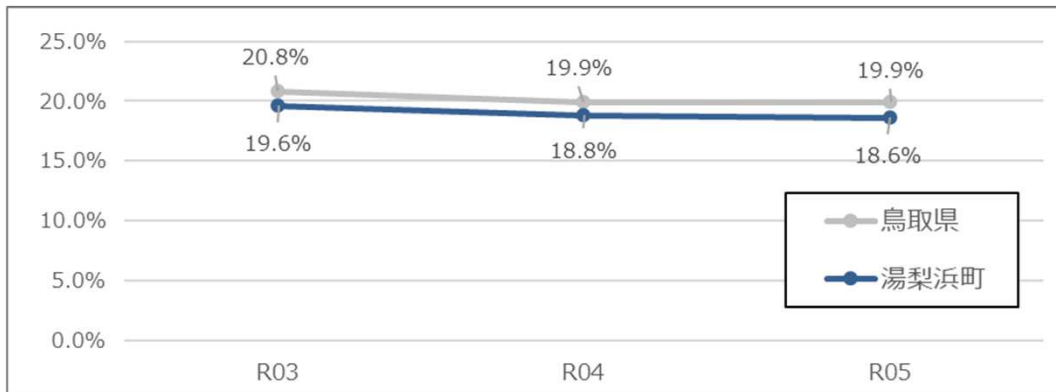
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

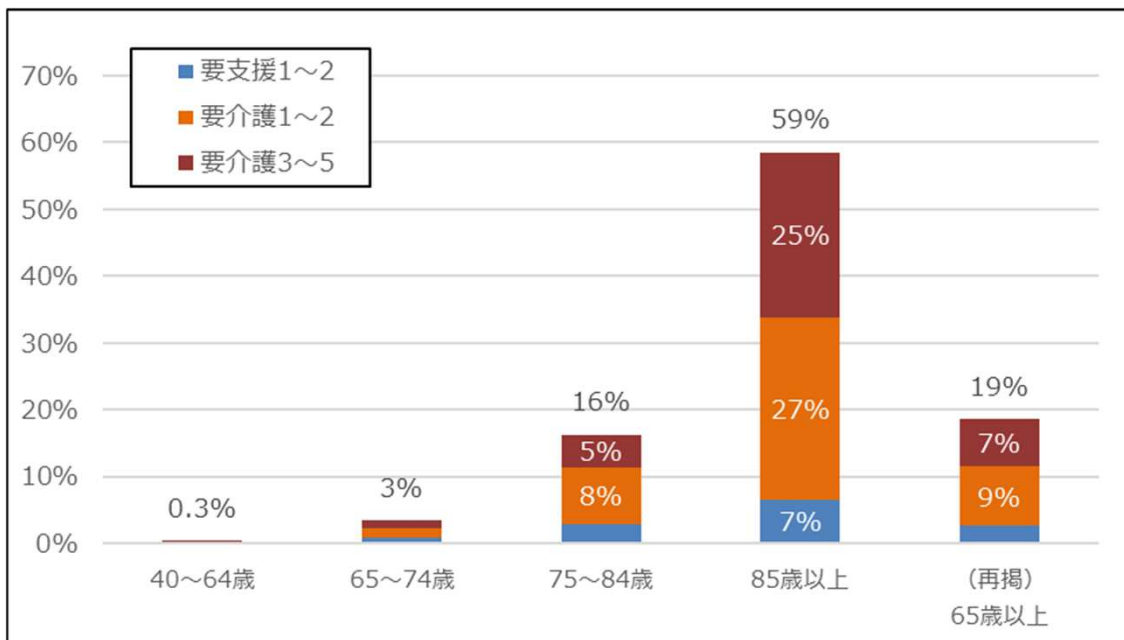
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



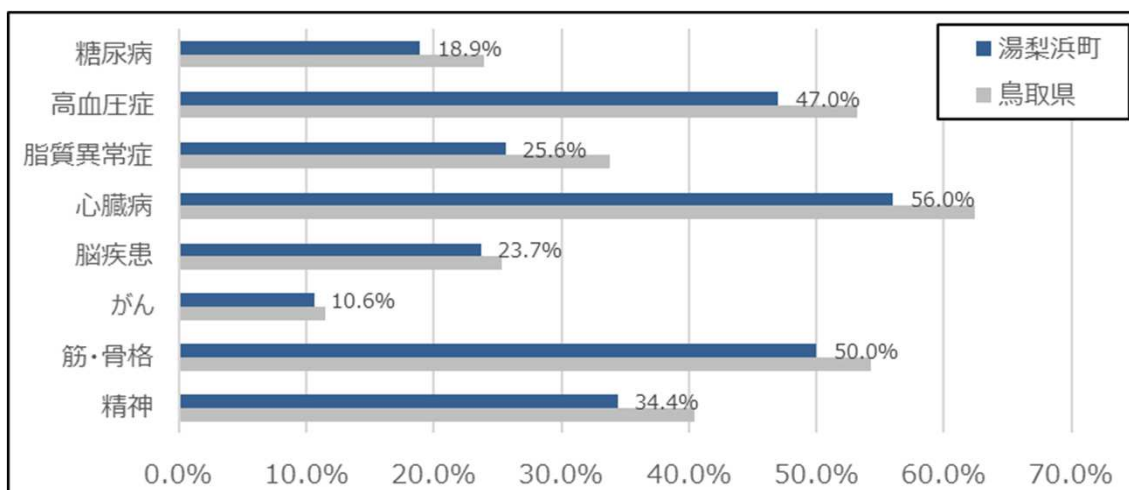
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



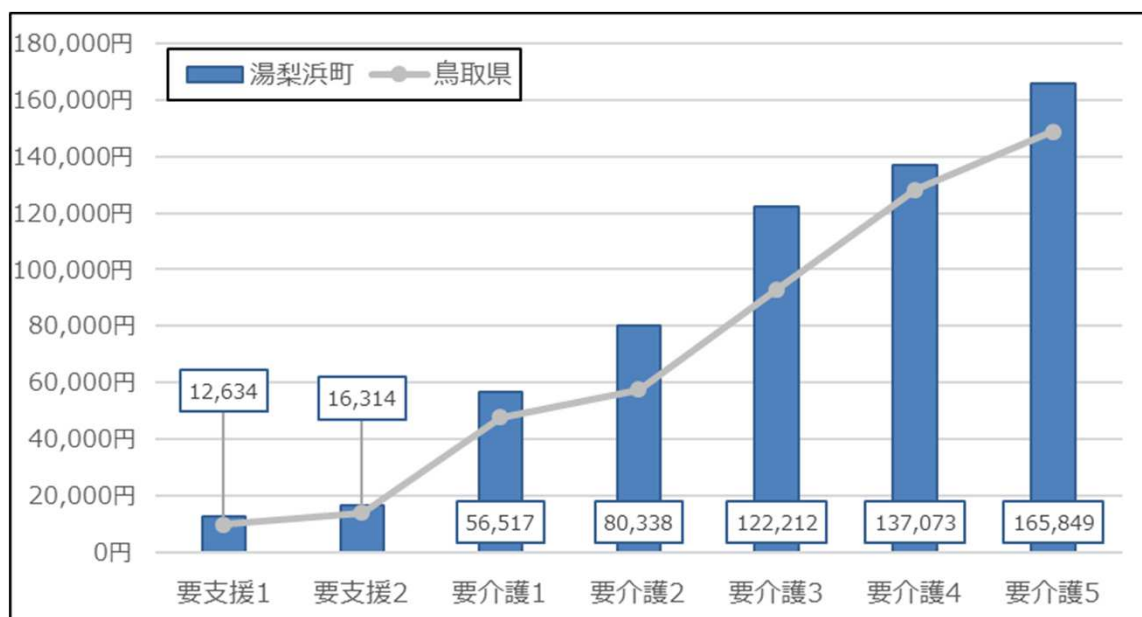
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

6. まとめ

医療費の状況	・国保の外来医療費、後期の入院医療費は、経年的に県平均より高い。(町P.5-6) ・国保において、男女ともに新生物の医療費が最も高く、県平均より高い。また、男性は尿路性器系の医療費が県平均より高く、女性は筋骨格系の医療費が県平均より高い。(町P.7) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高く、県平均より高い。また、女性は筋骨格系の医療費が県平均より高い。(町P.7)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	・特定健診実施率は、男女ともに60歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.14) ・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”、“歩行速度遅い”の標準化比が男女ともに高く“咀嚼 何でも噛める”の標準化比が男女ともに低い。また、特に男性の“毎日飲酒”の標準化比が高い。(町P.16) ・特定健診異常値（血圧）の未治療者割合は、国保は男性において、後期は男女ともに県平均より高い。(町P.17,19) ・後期質問票において、女性は“固いものが食べにくい”、“汁物等でむせる”の標準化比が高く、男性は“体重減少”、“この1年に転んだ”の標準化比が高い。(町P.18)
介護の状況	・要介護度別1件当たりの介護給付費は、全介護度において県平均より高い。(町P.21) ・新規要介護認定者における骨粗鬆症・変形性関節症・認知症の有病率が県平均より高い。(県P.68-69)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	・国保は血糖リスクが県平均より高い。後期はやせリスクが県内で上位に入る。(県P.72,74) ・国保は喫煙習慣・食習慣リスクが県平均より高く、後期は口腔状態リスクが県内で3番目に高い。(県P.76,78) ・特定健診異常値（血圧）の未治療者への早期介入による重症化予防・運動習慣の定着化による生活習慣病対策・口腔機能の低下予防を踏まえたフレイル対策の推進が必要であると考えます。